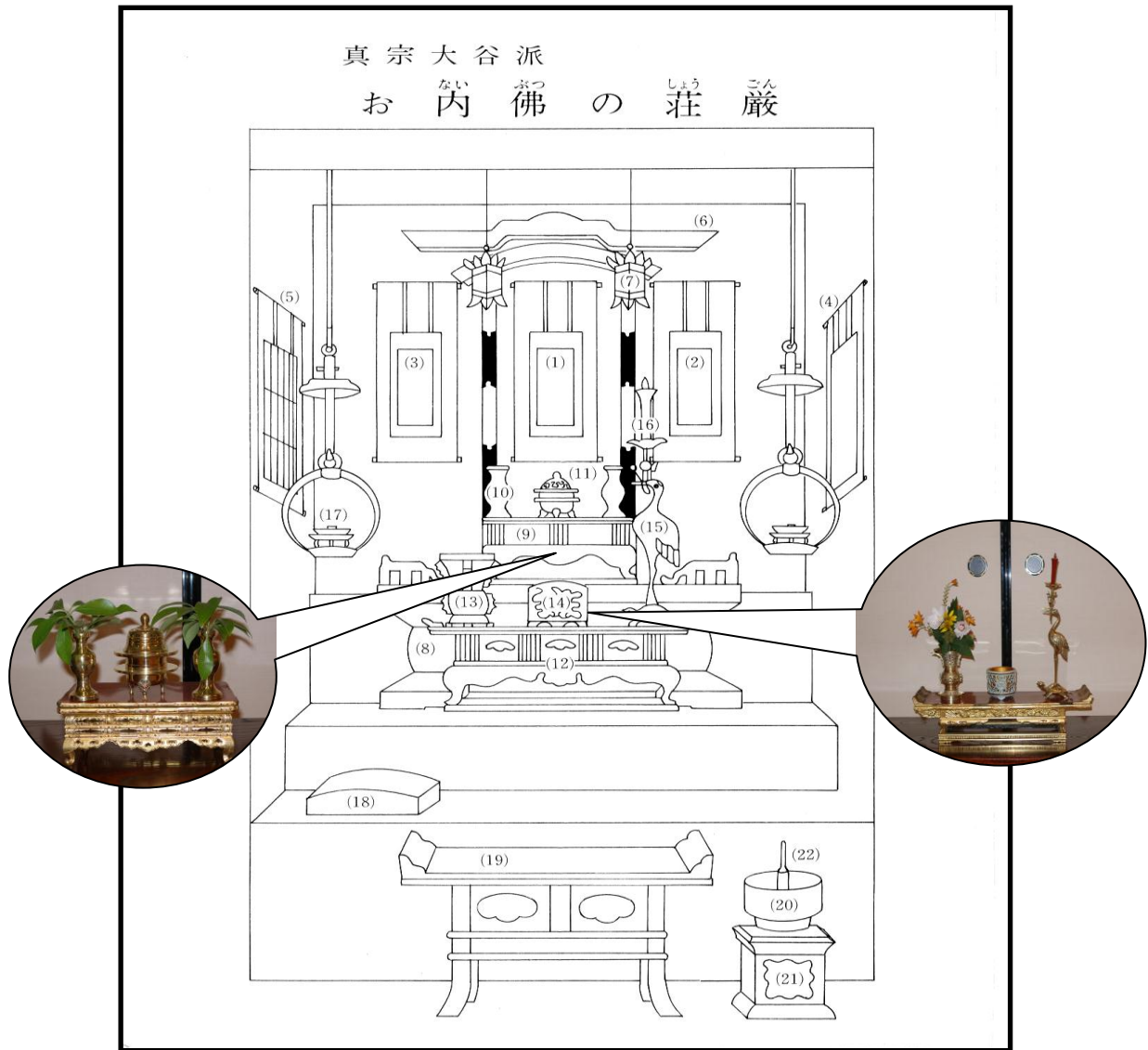


真宗大谷派 お内仏（仏壇）のお給仕

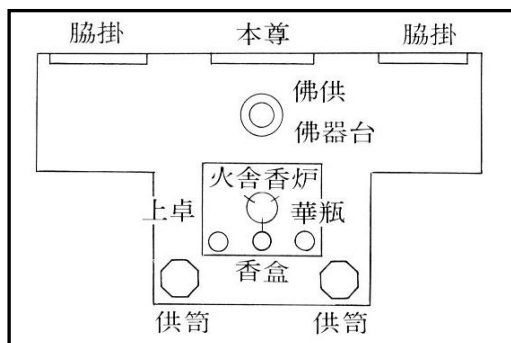


- ほんぞん あみだによらいりつぞう
 (1) 本尊〔阿弥陀如来立像〕
- わきがけ きみょうじんじつぼうむげこうによらい
 (2) 脇掛〔「帰命尋十方無碍光如来」十字名号又は親鸞聖人の御影。〕
- なむふかしぎこうによらい
 (3) 脇掛〔「南無不可思議光如来」九字名号又は蓮如上人の御影。〕
- (4) 法名軸〔位牌は用いない。〕 (5) 総法名軸〔過去帳を用いる場合もある。〕
- くうでん きんとうろう しゅみだん うわじょく
 (6) 宮殿 (7) 金灯籠 (8) 須弥壇 (9) 上卓
- けびょう しきみ かしゃごうろ
 (10) 華瓶〔水を備える器。櫛又は青葉をさす。〕 (11) 火舎香炉
- まえじょく かひん
 (12) 前卓 (13) 花瓶〔松や檜などを真にして、四季折々の花をさす。〕
- どごうろ
 (14) 土香炉〔お勤めの前に線香を焚く。線香は適当に折り横にして焚く。〕
- つるかめ しょくだい もくろう りんとう
 (15) 鶴亀・燭台 (16) 木蠟 (17) 輪灯〔お勤め時に点ずる〕
- おふみばこ おきょうじょく りん りんだい ばち
 (18) 御文箱 (19) 御経卓 (20) 鈴 (21) 鈴台 (22) 撥

お荘嚴の仕方

	平常	命日（月忌）	祥月命日	年忌法要
みつぐそく 三具足	○	○	○	○
うちしき 打敷			○	○
けそく 華束			○	○
しゅろう 朱蠟		○ 白い蠟燭可	○ 白い蠟燭可	○
もくろう 木蠟	○			
ねんこう 燃香（線香）	○	○	○	○

須弥壇



華束…^{くげ}供筭に白餅・落雁等を供える。

（9）上卓の両側、（8）須弥壇の前よりにかざります。

^{ぶく}お佛供（お佛飯）

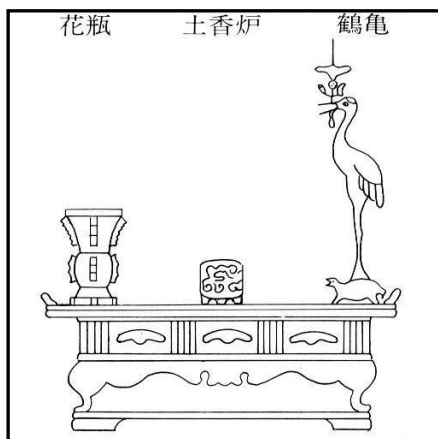
…（1）本尊の正面又は（11）火舎香炉の両脇にお備えします。（2）（3）脇掛が御影の場合、お備えします。

ご命日に（4）法名軸の前にお備えします。

平常は朝のお勤めの後にお備えし、正午にお控えします。

三具足…（13）花瓶（14）土香炉（15）鶴亀・燭台を具える。

三具足



お内仏（仏壇）の形状によりますが、お給仕の参考にお使ください。
真宗大谷派 西願寺